

國 立 音 樂 大 學 音 樂 学 部
一 般 選 抜 (A 日 程) 過 去 問 題

2025

●共通試験

楽典（解答用紙・解答含む）
新曲視唱
聴音

演奏・創作学科

●鍵盤楽器専修（電子オルガン）

即興演奏
和声

●作曲専修

和声 ソプラノ課題
和声 バス課題
作曲課題
聴音（旋律課題）
聴音（和声課題）
ピアノ初見視奏

●コンピュータ音楽専修

口述試験課題リスト

音楽文化教育学科

●音楽療法専修

小論文

●音楽情報専修

小論文

※演奏・創作学科 電子オルガン（即興演奏・和声） および音楽文化教育学科 音楽療法（小論文）は、2025年度は出題がありませんでした。参考として過去に出題された問題を掲載しています。

以下の入試種別の過去問題は非公表です。

総合型選抜・特別給費奨学生総合型選抜・一般選抜（B日程）

外国人留学生入試・3年次編入学試験

楽典については、一般選抜（A日程）過去問題、くにおん楽典検定を参考に対策するといでしよう。

2025年度 入学試験問題

楽典50分 全9ページ

答は問題の指示にしたがい、すべて解答用紙に記入しなさい。

I. 次の楽譜について、(A)～(C) の問い合わせに答えなさい。

M. Reger : Trio für Violine, Bratsche und Violoncell Op. 77b

-1-

(A) ①～⑧の音程名として正しいものになるよう、解答欄のそれぞれの（　）に「長、短、完全、増、減」のいずれかを記入しなさい。

(B) ⑤⑥の転回音程名を選択肢から選び、記号で答えなさい。

- | |
|--|
| ⑤ → (ア)完全1度 (イ)短2度 (ウ)短7度 (エ)長7度 (オ)完全8度 |
| ⑥ → (ア)長2度 (イ)長3度 (ウ)完全4度 (エ)短6度 (オ)短7度 |

(C) ⑦⑧の異名同音的音程として正しいものを選択肢から選び、記号で答えなさい。

なお、複音程は単音程に直して考えること。

- | |
|---|
| ⑦ → (ア)減3度 (イ)重増5度 (ウ)増6度 (エ)減7度 (オ)短7度 |
| ⑧ → (ア)減2度 (イ)短2度 (ウ)増2度 (エ)長7度 (オ)減8度 |

II. 次の(A)、(B) の問い合わせに答えなさい。

(A) 次の①～④はそれぞれ何調何音階か、適切なものを選択肢から選び、記号で答えなさい。
なお、主音から順に並んでいるとは限らない。

- (ア)ハ調 和声短音階 (イ)ハ調 旋律短音階上行形 (ウ)変ホ調 長音階 (エ)変イ調 長音階 (オ)変ロ調 長音階

- (ア)嬰ハ調 和声短音階 (イ)嬰ニ調 和声短音階 (ウ)ホ調 長音階 (エ)嬰ヘ調 旋律短音階上行形 (オ)イ調 長音階

- (ア)ニ調 長音階 (イ)ニ調 和声短音階 (ウ)ト調 長音階 (エ)ト調 和声短音階 (オ)ト調 旋律短音階上行形

- (ア)嬰ハ調 旋律短音階上行形 (イ)ホ調 長音階 (ウ)嬰ト調 和声短音階 (エ)嬰イ調 和声短音階 (オ)ロ調 長音階

(B) 次に示される4音を含む音階名として適切なものを選択肢より一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 婴ハ調 長音階 (イ) 婴ニ調 和声短音階 (ウ) 婴ニ調 旋律短音階上行形 (エ) 婴ヘ調 和声短音階
(オ) 婴ヘ調 旋律短音階上行形 (カ) 婴ト調 和声短音階

-2-

III. 次の楽譜は、F. Mendelssohn の《変奏曲 変ホ長調》Op. 82 の一部を抜き出したものです。

これについて、(A)～(C) の問い合わせに答えなさい。

-3-

(A) ①～⑥の和音の種類を下欄から選び、記号で答えなさい。

- | | | | | |
|----------|----------|----------|------------|----------|
| (ア)長三和音 | (イ)短三和音 | (ウ)減三和音 | (エ)増三和音 | (オ)長七の和音 |
| (カ)短七の和音 | (キ)属七の和音 | (ク)減七の和音 | (ケ)減五短七の和音 | |

(B) ①～⑥の和音記号を、それぞれの選択肢から選び、記号で答えなさい（ただし、各部分の調の和音として）。

・ ①の和音記号

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)
V	V ₇	V ₅ ⁶	V ₃ ⁴	V ₂	VII ₇	VII ₅ ⁶	VII ₃ ⁴	VII ₂

・ ②, ③の和音記号

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)
II	II ₆	II ₄ ⁶	IV	IV ₆	IV ₄ ⁶	VI	VI ₆	VI ₄ ⁶

・ ④の和音記号

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)
II ₇	II ₅ ⁶	II ₃ ⁴	II ₂	IV	IV ₆	IV ₄ ⁶	II ₆	II ₄ ⁶

-4-

・ ⑤, ⑥の和音記号

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)
I	I ₆	I ₄ ⁶	V ₇	V ₆	V ₅ ⁶	V ₄ ⁶	V ₃ ⁴	V ₂

(C) X、Yの終止の名称を下欄から選び、記号で答えなさい。

- | | | | |
|---------|--------|--------|--------|
| (ア)完全終止 | (イ)変終止 | (ウ)偽終止 | (エ)半終止 |
|---------|--------|--------|--------|

IV. 次の楽譜は、J. S. Bach のオルガン曲《前奏曲とフーガ ハ長調》BWV 545a の一部を抜き出したものです。
これについて、(A)～(D) の問い合わせに答えなさい。

-5-

(A) Ⓐ～⑩の調名をそれぞれ選択肢より選び、記号で答えなさい。

- (ア)ハ長調 (イ)ト長調 (ウ)ヘ長調 (エ)イ長調 (オ)イ短調 (カ)ニ短調 (キ)ホ短調

(B) Ⓐ～⑩はこの曲の主調（ハ長調）に対してどのような関係にあるか、それぞれ選択肢より選び、記号で答えなさい。

- (ア)主調 (イ)属調 (ウ)下属調 (エ)平行調 (オ)同主調 (カ)属調の平行調 (キ)下属調の平行調

(C) ①～⑩の非和声音の種類をそれぞれ選択肢より選び、記号で答えなさい。

- (ア)掛留音 (イ)倚音 (ウ)刺繡音 (エ)経過音 (オ)先取音 (カ)逸音

-6-

(D) J. S. バッハはオルガンのすぐれた即興演奏で知られ、さまざまな教会のオルガニストを務めた。

同じくオルガニストとしても活動し、「オルガン付き」の愛称を持つ《交響曲第3番 ハ短調》Op. 78 を作曲したのは誰か。
選択肢より選び、記号で答えなさい。

- (ア) L.v. ベートーヴェン (イ) N. パガニーニ (ウ) G. ヴェルディ (エ) C. サン=サーンス

V. 次の①～④の旋律の調名として最も適切なものをそれぞれ下欄より選び、記号で答えなさい。

①

②

③

④

-7-

- | | | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|
| (ア)ニ短調 | (イ)ヘ長調 | (ウ)ヘ短調 | (エ)ト短調 | (オ)イ短調 | (カ)変ロ長調 | (キ)変ロ短調 |
|--------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|

VI. 次のハ短調の旋律について、(A)、(B) の問い合わせに答えなさい。

- (A) 長2度高く、調号を用いて移調した場合に (ア)～(オ)の各音に必要な臨時記号は何か。

① ♭ ② ♯ ③ × の中から選び、番号で答えなさい。

-8-

- (B) 増4度高く、調号を用いずに移調した場合に (ア)～(オ)の各音に必要な臨時記号は何か。

① ♭ ② ♯ ③ × の中から選び、番号で答えなさい。

VII. 次の(A)～(C)の問い合わせに答えなさい。

(A) ①～⑤の楽語の意味として適切なものを右欄より選び、記号で答えなさい。

① perdendosi

④ leggiero

② capriccioso

⑤ doloroso

③ risoluto

(ア) 歌うように

(オ) 優美に

(イ) 気まぐれに

(カ) 音をなめらかにつなげて

(ウ) 決然と

(キ) 軽く

(エ) 悲しげに

(ク) 次第に弱めながら遅く

(B) ①～③の速度標語・記号が与えられた場合、演奏時間がより短いのは(a)、(b)のどちらか。記号で答えなさい。

① (a) meno allegro (b) più allegro

-9-

② (a) Largo (b) Larghetto

③ (a) 4分の3拍子で $\text{♩} = 120$ (b) 4分の3拍子で $\text{♩} = 60$

(C) (1)～(3)の楽曲の作曲者名として適切なものを右欄より選び、記号で答えなさい。

(1) 歌劇《蝶々夫人》

(ア) G. プッチーニ

(2) 組曲《惑星》

(イ) B. スメタナ

(3) ラブソディ・イン・ブルー

(ウ) G. ガーシュウィン

(エ) M. ラヴェル

(オ) G. ホルスト

2025年度 入学試験 楽典 解答用紙

I.

(A)

①	6度	②	4度	③	1度	④	14度	⑤	3度
⑥	4度	⑦	3度	⑧	2度				

(B)

Ⓐ	Ⓑ

(C)

Ⓒ	Ⓓ



II.

(A)

①	②	③	④

(B)



III.

(A)

①	②	③	④	⑤	⑥

(B)

Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ	Ⓔ	Ⓕ

(C)

[X]	[Y]



IV.

(A)

Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ

(B)

Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ

(C)

①	②	③

(D)



V.

(A)

①	②	③	④



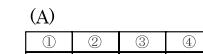
VI.

(A)

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)

(B)

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)



(C)

(1)	(2)	(3)



受験番号	氏名	評価

2025 年度入学試験問題
聴音 約 40 分 全 2 ページ

1. 単旋律聴音

聴きながら書いて構いません。ロ短調 6/8 拍子、8 小節。最初に通奏し、次に 1~4 小節を 3 回演奏します。一度通奏した後、5~8 小節を 3 回演奏します。最後に通奏します。各回の演奏間隔は 15 秒間、清書時間は 2 分間です。最初にロ短調のカデンツを弾き、1 小節分のカウントをしてから始めます。

ロ短調のカデンツ。

通奏します。1、2、3、4、5、6(カウント)通奏。(15 秒間隔をあける) 1~4 小節、1 回目(15 秒間隔をあける)。2 回目(15 秒間隔をあける)。3 回目(15 秒間隔をあける)。通奏します。(15 秒間隔をあける) 5~8 小節、1 回目(15 秒間隔をあける)。2 回目(15 秒間隔をあける)。3 回目(15 秒間隔をあける)。最後に通奏します。(清書時間 2 分間) 解答やめ。

2. 複旋律聴音

2 番は複旋律聴音です。～長調 3/4 拍子 8 小節。最初に通奏し、次に 1~4 小節を 4 回演奏します。一度通奏した後、5~8 小節を 4 回演奏します。最後に通奏します。各回の演奏間隔は 15 秒間、清書時間は 2 分間です。最初に～長調のカデンツを弾き、1 小節分のカウントをしてから始めます。

～長調のカデンツ。

通奏します。1、2、3(カウント)通奏。(15 秒間隔をあける) 1~4 小節、1 回目(15 秒間隔をあける)。2 回目(15 秒間隔をあける)。3 回目(15 秒間隔をあける)。4 回目(15 秒間隔をあける)。通奏します。(15 秒間隔をあける) 5~8 小節、1 回目(15 秒間隔をあける)。2 回目(15 秒間隔をあける)。3 回目(15 秒間隔をあける)。4 回目(15 秒間隔をあける)。最後に通奏します。(清書時間 2 分間) 解答やめ。

3. 和声聴音

3 番は 3 声～4 声の和声聴音です。ホ短調 2/2 拍子 8 小節。アルト声部は 2 小節 2 拍目から入ります。6 回通奏します。各回の演奏間隔は 10 秒間、清書時間は 2 分間です。最初にホ短調のカデンツを弾き、1 小節分のカウントをしてから始めます。

ホ短調のカデンツ。1、2(カウント)1 回目(10 秒間隔をあける)。2 回目(10 秒間隔をあける)。3 回目(10 秒間隔をあける)。4 回目(10 秒間隔をあける)。5 回目(10 秒間隔をあける)。6 回目。(清書時間 2 分間) 解答やめ。

【参考問題】

2020年度入学試験問題
演奏・創作学科鍵盤楽器専修（電子オルガン）
専攻（即興演奏 A）

A musical score for organ (電子オルガン) in common time (4/4). The key signature is one sharp (F#). The score consists of four staves of music, each with various notes and rests, some connected by horizontal and curved lines. The first staff starts with a quarter note followed by eighth-note pairs. The second staff has a quarter note followed by eighth-note pairs. The third staff has a half note followed by eighth-note pairs. The fourth staff has a half note followed by eighth-note pairs.

2020年度入学試験問題
演奏・創作学科鍵盤楽器専修（電子オルガン）
専攻（即興演奏 B）

A musical score for organ (電子オルガン) in common time (4/4). The key signature is one flat (B-flat). The score consists of two staves of music. The first staff has a quarter note followed by eighth-note pairs. The second staff has a quarter note followed by eighth-note pairs.

【参考問題】

2018年度入学試験問題
演奏・創作学科 鍵盤楽器専修（電子オルガン）
専攻（和声 バス課題、ソプラノ課題）合計 70 分

次の二つの課題を4声体で実施しなさい。

1. バス課題

A musical score for bass (バス) in common time (2/4). The key signature is one flat (B-flat). The score consists of three staves of music. The first staff has a quarter note followed by eighth-note pairs. The second staff has a quarter note followed by eighth-note pairs. The third staff has a quarter note followed by eighth-note pairs.

2. ソプラノ課題

A musical score for soprano (ソプラノ) in common time (2/4). The key signature is two sharps (D major). The score consists of three staves of music. The first staff has a quarter note followed by eighth-note pairs. The second staff has a quarter note followed by eighth-note pairs. The third staff has a quarter note followed by eighth-note pairs.

2025年度 入学試験問題
演奏・創作学科 作曲専修
専攻（和声・ソプラノ課題）2課題合計300分

次のソプラノに基づき、四声体和声を作成しなさい。

Adagio ($\text{♩}=104$)

1 mp

3 p

5

7 f

9 $rit.$ $a \text{ tempo}$ mf mp

11 f mp

2025年度 入学試験問題
演奏・創作学科 作曲専修
専攻（和声・バス課題）2課題合計300分

次のバスに基づき、四声体和声を作成しなさい。

Largo ($\text{♩}=54$ circa)

1 mp *pesante*

4 mf *dim.*

8 mp p mp

12 mf *cresc.* f ff

16 ff *rit.* mp

2025年度入学試験問題
演奏・創作学科 作曲専修
専攻（作曲課題）2課題合計300分

次の音列（順不同）を用い下記の例のように、調性（旋法・無調）、リズム等自由にモティーフ（動機）を作り、ピアノのための楽曲を作曲しなさい。
下記の例を利用してもよい。

例 1 Allegro assai

例 2 Allegro moderato

例 3 Allegretto

例 4 Tempo di Valse

例 5 Andantino

例 6

2025年度入学試験問題
演奏・創作学科 作曲専修
専攻（聴音 旋律課題）

5

9

13

2025年度入学試験問題
演奏・創作学科 作曲専修
専攻（聴音 和声課題）



2025年度入学試験問題
演奏・創作学科 作曲専修
専攻（ピアノ初見視奏）

A

Andantino

A musical score for piano, consisting of five staves. The time signature is 3/4. The key signature is two sharps. The music includes various dynamics such as *mp*, *mf*, *p*, *ten.*, *poco a poco accel.*, *riten.*, *a tempo*, and *rit.*. The score features melodic lines with harmonic support from the bass staff.

2025年度入学試験問題
演奏・創作学科 作曲専修
専攻（ピアノ初見視奏）

B

Andantino

poco a poco accel.

riten.

a tempo

rit.

2025年度演奏・創作学科コンピュータ音楽専修一般選抜

口述試験課題リスト

演奏・創作学科コンピュータ音楽専修一般選抜では、専攻試験として口述試験を行います。すでに募集要項で発表されているとおり、「あらかじめ指定する書物の内容に関して」質問します。ここに、2025年度の課題書物を発表します。演奏・創作学科コンピュータ音楽専修志願者は、以下の項目より一つを選び、記号（AまたはB）を課題提出票に記入して、出願時に提出して下さい。

記号	書名	著者	出版社	価格
A	現実とは？ 一脳と意識とテクノロジーの未来—	藤井直敬	早川書房 (2023/6/20)	¥1,078
B	現代音楽史 —闘争しつづける芸術のゆくえ	沼野雄司	中央公論新社 (2021/1/18)	¥990

【参考問題】

2023年度入学試験問題
音楽文化教育学科 音楽療法専修
専攻（小論文）800～1,000字 60分

友だちから「音楽で病気が治るの？」と聞かれました。これに対し、あなたならどう答えますか？どう答えるかを述べ、そのように答えた理由も説明して下さい。

二〇二二年度入学試験問題

音楽文化教育学科 音楽情報専修
専攻（小論文）

次の文章を読み、後の設問に答えなさい。

令和元年（二〇一九）の秋、沖縄の首里城正殿が全焼した惨事は記憶に新しい。文化財として指定されているのは建物の上屋ではなく首里城址であるが、生まれたときから首里城を見て育つた者はもちろん、再建の様子を見ていた年配の人たちでさえも涙していた。その姿を見て、あらためて、文化財はそのときを生きている人たちの思いが大切であり、新旧によつてその価値を量ることはできないということに気づかされた。（中略）

首里城が炎上する半年前、パリのノートルダム大聖堂が火災で焼け落ちたというニュースが報じられた。世界中が悲嘆するなか、被災したのは木造の屋根尖塔部分で、軸体部は幸いにして被害を免れたため、再建できるという希望も示された。しかし、同時にオリジナルが存在しなくなつたいま、その価値は完全に失われたという嘆きも聞かれた。

私自身が正倉院宝物を守り伝える組織の一員という立場にあり、言うまでもなく唯一無二のオリジナルが何にも代えがたいといふ、「原物至上主義」的な観点を有しているのは確かである。しかし、たとえば東大寺の大仏も、治承四年（一一八〇）と永禄十年（一五六七）に戦火で燃え落ち、天平造立時の姿をとどめるのは台座の蓮弁の一部のみとなつてゐる。しかし、信仰という人の「思い」の塊りどころとして、対象の新旧によつて価値が変わるものではない。「すべての部品を置き換えた物体は元の物体と同じものなのか」というギリシア神話の「テセウスの船」のようなパラドックスに陥るが、歴史的な価値はオリジナルでなくとも継続しうるとも思え、正直なところ気持ちは揺れ動く。

また、金閣寺や京都御所なども、修理や再建を繰り返しており、すでにオリジナルではなくなつてゐるもの、人々の関心は高い。建造物の場合、その歴史的な価値は存在する場所にもあるため、上屋は真正であるに越したことではないが、新たに作られたり、加えられたりしたとしても、それさえも歴史の一部として捉えることができる。一方、歴史的建造物を別の場所に移築あるいは復元して公開する、江戸東京たてもの園や博物館明治村など標本展示のようなあり方についても価値は存在する。

（西川明彦『正倉院のじ』）——宝物を守り伝える舞台裏—— 中央公論新社、

二〇二三年（中公新書二七四四）より）

【設問】

この文章の趣旨を音楽の文脈に置き換えて、音楽におけるオリジナルなものとオリジナルでないものについて、その価値を論じなさい。その際、音楽における「オリジナル」を自分なりに定義すること。また、自分のよく知る例を挙げて、できるだけ具体的に論じること。

【小論文作成にあたつての注意】

- ・文字数は二千～三千字程度。本文末尾に総字数を記すこと。
- ・執筆にあたつて参考した文献やウェブ・サイトについては、末尾に基本情報（著者名・書名・出版社名・出版年・参考頁、あるいはURLと最終参照日）を記すこと。ただし、これは総字数には含めない。
- ・PCを使用し、A4サイズで作成すること。
- ・小論文の執筆にあたり、生成系AI（チャットGPTなど）を使用することは認めない。
- ・ただし、生成系AI自身を議論の対象として、AIによる生成物を論文中で検討する際に、引用の形でその文例を用いることは禁止しない。
- ・書式設定について。横書き、フォントの種類は自由、文字サイズは10.5ポイント。行間および余白は、読みやすいように適宜設定すること。

国立音楽大学音楽学部一般選抜（A日程）過去問題 2025